

## スラバヤ日本人学校をご利用の際のお願い

スラバヤ日本人学校は、スラバヤで生活する日本人の子どもたちの教育や保育を保障するために、東ジャワジャパンクラブ (EJJC) によって設立された施設です。近年の学校を取り巻く治安情勢の悪化に伴い、学校も安全対策強化を図っており、子どもたちを直接保護者に引き渡すよう配慮しています。こういった事情を踏まえ、子どもたちの安全と環境を守り、だれもが気持ちよく施設を利用できるように、保護者も下記の事項についてお互いが配慮し、一層節度ある行動を保つように心がけましょう。

### 記

#### 1. 入校園時には入校許可証を必ずつけましょう。

※入校許可証がない場合は警備員に身分証明書を提出し、入校許可証（ビジターカード）を首にかけるようにしましょう。また、退出時は返却しましょう。

#### 2. 登下校園は、保護者の自己責任で行いましょう。

※登下校園時には必ず保護者が同乗しましょう。子どもだけの相乗りや運転手・メイドだけでの引率はできません。

※やむを得ず相乗りをする場合は、事前に双方の保護者が連絡を取り合い、了解を取った上で行いましょう。また、その際には、担任の先生に連絡しましょう。

※やむを得ぬ事情で、保護者が長期に同乗できない場合は、事前に学校長に許可を得ましょう。その場合、運転手だけでなく、不慮の場合に備え、もう一人同乗者をつけましょう。

※登下校園にメイドやベビーシッターを同伴した場合は、必ず車の中で待たせるようにしましょう。

#### 3. 幼稚部や小・中学部の登下校園は、決められた時刻を守りましょう。

※登校は 7:00 から 7:20、登園は 7:15 から 7:45 の間に行いましょう。

※小・中学部の水泳授業は 15:30 頃に終わります。お迎えは 15:50 までに終わらしましょう。

※幼稚部のお迎えは 12:30（預かり保育がある時は 15:30 まで）です。小・中学部は 16:00 ですが、校庭開放がないときは 15:00 までのお迎えです。（行事で変更になることもあります。）

※決められた時刻までに後片づけをし、最終下校時刻を過ぎて学校に残ることのないようしましょう。

#### 4. 幼稚部での車の乗り降りは屋根のある場所だけで行いましょう。

※登園の際には、保護者が先におりてから園児をおろしましょう。また、園舎内まで保護者が連れて行きましょう。

※お迎えのときに園児が走り回ったり、プラットホームからとびだしたりすると危険です。保護者が安全確保に努めましょう。

**5. 小・中学部での車の乗り降りは玄関前だけで行いましょう。**

※車がつながっていたり、急いでいるときでも、玄関前の2台分の停車白線内以外では子どもの乗り降りをさせないようにして事故防止に努めましょう。

**6. 学校園行事にメイドなど保護者以外の人を施設内に立ち入らせないようにしましょう。**

※登下校園に同伴した場合は、車の中で待たせましょう。

※やむを得ず校園内に入れる場合は、事前に書面にて園長又は学校長に届け出て許可を得るとともに、外来者と同様に警備員に身分証明書を提出させ、入校許可証を首から下げさせるようにしましょう。

**7. 入学式・創立記念式典・卒業式などの儀式的行事に小さなお子様を同伴する際は、子供の行動に十分注意を払いましょう。**

※やむを得ず小さなお子様を同伴するときは、放任しないようにしましょう。

※やむを得ず家庭で小さなお子様の面倒を見るための保護者の欠席は、お互い認め合いましょう。

**8. 儀式や行事、また授業や保育中は静かにしましょう。**

※参観中は保護者の会話は慎みましょう。また、携帯電話は呼び出し音がしないように設定しておきましょう。

**9. 施設に保護者以外の方をお連れする場合、事前に副園長又は学校長の許可を得ましょう。**

**10. 学校園施設を利用するときには、事前に書面で学校長の許可を得ましょう。**

**11. 学校園備品を借用するときには、事前に書面で学校長の許可を得ましょう。**

**12. 学校スタッフに作業を依頼する場合は、事前に学校長の許可を得ましょう。**

**13. 授業や保育中の飲食は慎みましょう。**

**14. 保護者以外の方が学校園施設で行事や会議を実施するときは、子どもたちの学習環境や安全に配慮して計画しましょう。**

※保護者が参加する行事や会議であれば、これらの趣旨を外部の皆さんに説明し、理解と協力を呼びかけましょう。